

臨時農業生産情報

(大雪に対する技術対策)

令和7年1月4日
青森県「農林水産力」強化本部

昨年末から県内の広い範囲で降雪が続いており、記録的な大雪となっています。今後も、冬型の気圧配置が強まることが予想されることから、引き続き、気象情報に十分留意し、被害の未然防止と軽減に努めてください。

1 共通事項

施設の確認・除雪作業は、作業者の安全確保を最優先することとし、降雪が収まり、施設等の安全を確保してから行う。

2 野菜・花き等のハウス

- (1) ハウス内を暖房して融雪を促し、落雪を容易にする。ハウスに積もった雪は早めに下ろし、ハウス周辺の除排雪を速やかに行う。
- (2) ハウスが倒壊または破損した場合は、速やかにパイプの修復・補強やビニール等の張り替えを行い、保温に努める。農業共済に加入しているハウスについては、損害評価を受けるなど農業共済組合と連携を密にして早期の復旧に努める。
- (3) 葉菜類など収穫できる作物は、速やかに収穫する。

3 りんご等果樹

- (1) 大雪の際は、まだ雪が新しく軽いうちに、樹上の雪下ろしや雪に埋もれた枝先を抜き上げる。
- (2) 枝が折れ、ゆ合の見込みがない（主枝が欠落又は木質部と樹皮が3分の2以上裂開）場合は剪去し、切り口に塗布剤を塗る。
- (3) ゆ合が可能な場合は、普通台樹では傷口を密着させて、カスガイやボルト等で補強し支柱で支える。わい性台樹ではビニールなどできつく縛って密着させ、ひもなどで吊り上げる。

4 畜産

- (1) 今後さらに降雪があると予想された場合は、畜舎の屋根や周辺の除排雪をこまめに行う。
- (2) 老朽化した畜舎等は、降雪により破損が想定されるような場所を補強する。

報道機関用提供資料	
担当課 担当者	(野菜・花き)【発行元】 農産園芸課野菜・花き振興グループ GM 木村 一哉 (りんご等果樹) りんご果樹課生産振興グループ GM 小笠原 宜弘 (畜産) 畜産課経営支援グループ GM 三村 葉子
電話番号	(野菜・花き) 直通 017-734-9481 内線 5076 (りんご等果樹) 直通 017-734-9492 内線 5146 (畜産) 直通 017-734-9496 内線 4814
報道監	農林水産部 次長 及川 正顕 (内線：4966) 次長 栗林 豊 (内線：4967)

青森県では、臨時農業生産情報をパソコンやスマートフォンにメール配信するサービスを実施しています。青森県農業情報のホームページ「農ナビ青森」からお申し込み下さい。

農ナビ青森のHPアドレス

(<https://www.nounavi-aomori.jp/>)

「トップページ」→「農業情報ページ」→「農業情報」
に掲載



農ナビ青森 QRコード